

# 給食だより

令和4年4月 新年度号  
 豊田市教育委員会  
 編集 栄養教諭・学校栄養職員  
 豊田市HPに給食だよりカラー版を掲載しています。



## 入学・進級おめでとうございます

新年度が始まりました。楽しい学校給食もスタートします。  
 学校給食は、成長期の子どもたちの心と体の健康を守り、食について学ぶ教材として大切な役割を果たしています。学校給食に御理解と御協力をお願いします。

### 学校給食の目標

(学校給食法より)

①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る 好き嫌いをなく食べると元気で大きくなるよ!	⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導く 今日の給食はどこでとれたものが使われているのかな?
②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、望ましい食習慣を養う	⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める
③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養う みんなで食べるとおいしいね!	⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養う
④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う	

## 学校給食とは？

★日常の食事の見本となるように、  
 栄養教諭・学校栄養職員が献立を作成します。

学校給食では、子どもたちが1日に必要な栄養量のおよそ1/3を基準量としています。  
 特に、不足しがちなカルシウムは必要量の1/2以上がとれるようになっています。



**主食**  
 ごはん・・・週3回以上  
 豊田市産米『大地の風』を使用しています。  
 パン・・・週2回以内  
 めん・・・月1回程度

**副食**  
 肉・魚・卵などの主菜と野菜・いも類などの副菜を組み合わせています。その他、果物・デザートが付くこともあります。

**牛乳**  
 給食に毎日つきます。成長期に必要なカルシウムが豊富です。



## はしセット

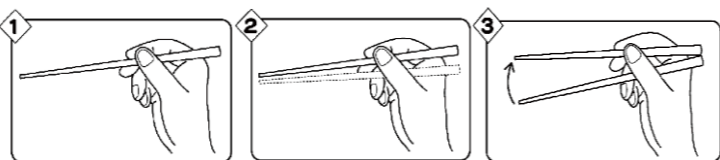
はし、フォーク、スプーンを、献立にあわせて使ってください。

自分専用の「はしセット」です。毎日持ち帰って洗い、清潔に管理してください。

はしは、小学校、中学校入学時に成長に合わせて、長いサイズを配付します。ケース、フォーク、スプーンは、中学校卒業まで使用します。



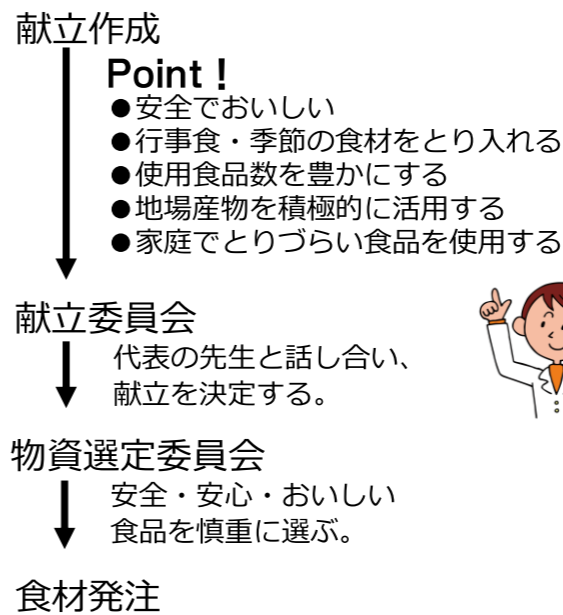
### 上手に使えるかな？ 一はしの持ち方講座



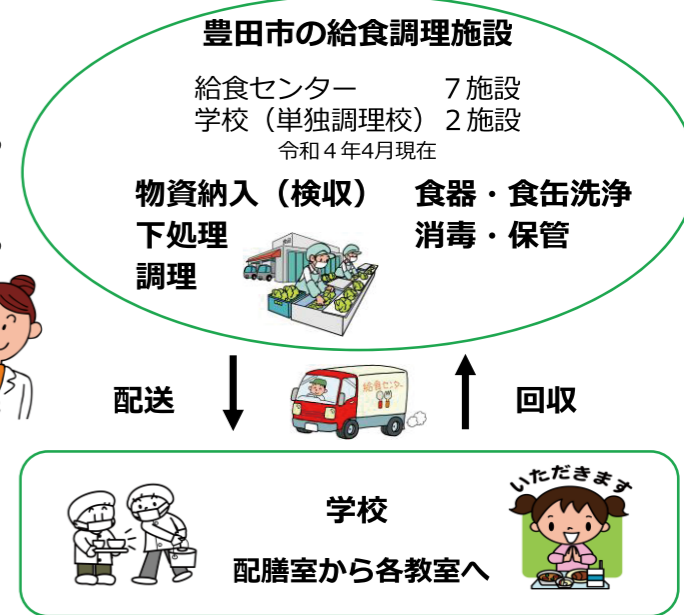
- ① えんぴつを持つように1本持つ。
- ② 点線部分のはしにもう1本を入れる。
- ③ 上手に持てたら上のはしだけ動かしてみよう！

## 給食ができるまで

### <献立の作成から食材発注>



### <給食の提供と回収>



## 給食当番の身じたく



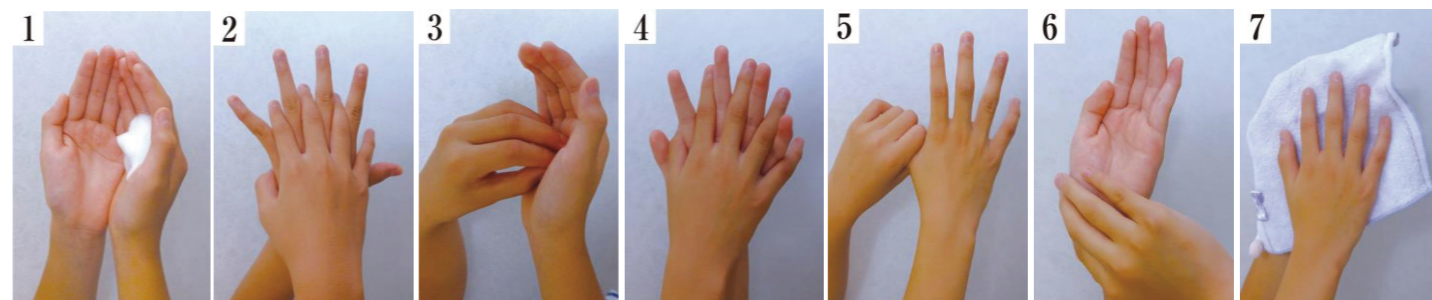
- ぼうし 髪の毛はぼうしの中に入れてみましょう
- マスク マスクをかけましょう
- 白衣 ボタンをきちんととめましょう

### 給食当番チェック表

からだの調子はよいですか？  
 (吐き気や腹痛や下痢などしていませんか?)  
白衣をきちんと着ていますか？  
ぼうしから髪の毛が出ていませんか？  
マスクは忘れずにしていますか？  
つめは短く切ってありますか？  
手は石けんで、ていねいに洗いましたか？  
ぬれた手を清潔なハンカチでふきましたか？

## 清潔な手で配膳・準備をしましょう

石けんを十分に泡立てて、下の順番を参考にして洗いましょう。  
 一回の手洗いは、30秒を目安に行いましょう。



1 石けんをつけて泡立て、手のひらどうしをこすり合わせる。  
 2 両手の甲を順番に洗う。  
 3 指先、爪の間もていねいに洗う。(爪ブラシを使うとよい。)  
 4 両指の間をこすり合わせるように洗う。  
 5 親指はつけ根からしごくようにして洗う。  
 6 手首もよく洗う。  
 7 水でよくすすいで、清潔なタオルなどでふく。

石けんを使うと汚れや菌が落ちやすくなるまる。水洗いだけの場合と石けんを使った場合では、手に残っている菌の数が違うので、必ず石けんを使うまる。



豊田市食育キャラクターたべまる

出典：『給食時間の5分間指導 食育早わかり図鑑』群羊社



# 給食に必要な費用

学校給食をつくるためには、食材料費のほか様々な経費が必要です。保護者が負担する給食費は、食材料を購入するための費用です。その他の経費は豊田市が負担しています。

## 保護者が負担する給食費

**食材料費**  
ごはん、パン、めん、牛乳、野菜、肉類、果物、デザートなど。



**<給食費>**  
小学校 1食あたり 250円  
中学校 1食あたり 280円  
(平成31年4月1日改定)

## その他（施設整備費など）

その他にも、給食センターや機械を直したり、食器洗浄・衛生管理用薬剤を購入したりするなど、いろいろな経費が必要です。

## 市が負担する経費

**地産地食推進費**  
「豊田市の特色ある給食」の実施のために、食材料費の一部を補助しています。  
(1食あたり約15円補助)

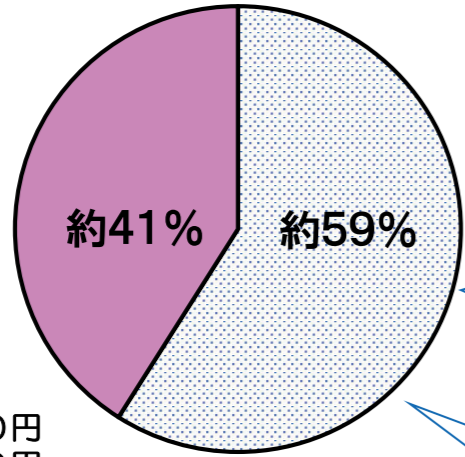


**人件費**  
給食をつくるために、たくさんの方が働いています。

**配送費**  
給食センターから学校へ給食を運ぶための費用です。



**光熱水費**  
電気・水道・ガスなどの使用が必要です。



# 豊田市の特色ある給食

## 地産地食の取組



地域で採れた農水産物を、その地域で消費することを「地産地消」と言います。豊田市では食べることに重点を置いて、「地産地食」と呼んでおり、材料費の一部を市が補助しています。

**米**  
大地の風 ミネアサヒ  
ごはんは「大地の風」の他、「ミネアサヒ」を年数回。その他「大地の風」で作った「米粉パン」が月1回。「大地の風」と「きぬあかり」で作った「ナン」が年1回。

**大豆**  
フクユタカ  
「納豆」や「豆腐」「水煮大豆」「蒸し大豆」「節分豆」等を実施。

**あゆ**  
矢作川で育ったあゆを使い、「あゆの一夜干し揚げ」を年1回。

**小麦**  
きぬあかり  
「スライSPAN」と「ツイストパン」を月1回。「中華めん」「豊田めん」を年数回。

**ももなしブルーベリー**  
猿投地区で収穫されるもも、なしを使った「ももゼリー」「なしゼリー」、稲武地区で収穫されるブルーベリーを使った「ブルーベリーゼリー」を年1回。

**抹茶**  
豊田市産抹茶を使用した「抹茶ふりかけ」を年数回。「抹茶プリン」を年1回。

**行事食** 毎月の行事にちなんだ料理や食品を提供しています。

## 豊田ブランドの日



例) 4月 入学・進級祝い献立



例) 豊田ブランドの日献立 (10月・12月)



## 豊田特別支援学校の調理場が新しくなりました!

豊田特別支援学校では、令和3年9月1日から新調理場での給食提供を開始しました。設備が新しくなったことで、形態食が従来の3形態から6形態までを調理できるようになりました。現在、小学部から高等部までの児童生徒と職員合わせて約200食を調理していますが、そのうち約40食が形態食です。



▲形態食調理スペース



▲形態食の一例

形態食調理は、圧力鍋を使用して食材を軟らかくしたり、3規格のこし網を使用して、食材の粒感を調整したりしています。1人ひとりに合わせた形態で提供し、おいしく食事ができるような工夫をしています。

## 形態食とは?

食べる機能の発達段階に合わせて、食材の「大きさ」「硬さ」「粘度」などに配慮し、食べやすく、安全に栄養摂取できるように調理した食事のこと。



▲ペーストがゆ

## 保護者の方へ

### 給食費について

- ① 給食費の請求額について  
給食費は、「お子様が食べた食数」ではなく、「お子様のために用意した食数」で請求します。転出、長期欠席により給食を中止したい場合は、学校に御相談ください。
- ② 就学援助制度について  
経済的理由により給食費等の支払いが困難な場合は、就学援助の制度があります。制度について、詳しくは学校又は学校教育課（電話：0565-34-6661）へお問合せください。
- ③ 給食費の請求について  
給食費は、保護者の口座から引き落とされます。金額や支払い日については、各学校から連絡しますので残額の確認をお願いします。  
なお、請求は学校長が行いますが、未払いの状況により、豊田市より督促等を行います。また、状況により裁判所を通じた手続きをとる場合があります。

### アレルギー疾患等の対応について

豊田市の学校給食では、食物アレルギー及びその他の疾患により、牛乳の飲用を医師から制限されている児童生徒に、飲用牛乳にかえて緑茶を提供しています。希望される場合は、学校へ申し出てください。申請には、医師の診断書が必要です。審査の後、緑茶が提供されます。

提供開始月は、申請の時期により異なります。(提供開始月 9月・1月・4月)

## 南部給食センターの一日が紹介されました!

見て楽しめるものづくり体験イベント「わくわくワールド」が開催されました。そこで、工場見学のコンテンツにおいて、南部給食センターの一日が紹介されました。右のQRコードから視聴できますので、普段は入ることができない給食センターの中を見学してみてください。

